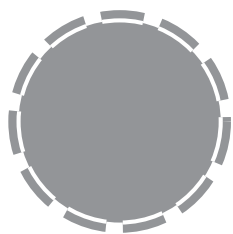




資料編

THE MASTER PLAN OF ANJO CITY



資料編

重点戦略の数値目標とKPI（重要業績評価指標）一覧

重点戦略	項 目	指 標	策定時の値 (2023年度)	目標値 (2031年度)
しくみ	数値目標	出生数	1,483 人 (2022 年)	1,650 人
	K P I (重要業績 評価指標)	子育て環境に対する満足度	49.5%	57.5%
		みんなと遊ぶことは楽しいと 答える児童生徒の割合	—	各学校 100%
		福祉に関する相談先が身近に あると感じる人の割合	37.0%	45.0%
ちから	数値目標	人口一人当たり市民所得	331 万円 (2020 年度)	450 万円
	K P I (重要業績 評価指標)	市内総生産	1 兆 2,961 億円	1 兆 4,850 億円
		観光施設やイベントにおける 観光入込客数（単年度）	208 万人 (2022 年度)	300 万人
		健康であると感じている人の割合	83.1%	87.0%
ばしょ	数値目標	人口の社会増	△286 人 (2022 年)	950 人
	K P I (重要業績 評価指標)	居住誘導区域の人口	128,003 人 (2020 年度)	129,000 人
		防災・減災対策に対する満足度	67.8%	72.0%
		魅力ある自然環境にあふれた まちであると思う人の割合	64.6%	75.0%

分 野		指 標	策定時の値 (2023年度)	目標値 (2031年度)
しくみ	1 子育て p.33 ~ 34	子育て環境に対する満足度	49.5%	57.5%
	2 学校教育 p.35 ~ 36	みんなと学ぶことは楽しいと 答える児童生徒の割合	—	各学校 100%
		コミュニティ・スクール設置率	0%	100%
	3 福祉 p.37 ~ 38	福祉に関する相談先が身近に あると感じる人の割合	37.0%	45.0%
		医療・介護などのサービスが保障 され、安心して暮らせていると 感じる人の割合	55.9%	64.0%
	4 市民参加と 協働 p.39 ~ 40	まちづくりを「自分ごと」として とらえている人の割合	37.0%	55.6%
		コミュニティ活動推進施策に 対する満足度	51.8%	62.5%
		性別にとらわれず、子どもの 個性を尊重するように育てた方が よいと考える人の割合	75.0%	83.0%
ちから	5 農業 p.41 ~ 42	安城市内の食料自給率	31.0% (2020 年度)	39.0%
		食育に関心がある人の割合	85.3% (2022 年度)	94.0%以上
	6 商工業 p.43 ~ 44	市内総生産	1 兆 2,961 億円	1 兆 4,850 億円
	7 観光・交流 p.47 ~ 48	観光施設やイベントにおける 観光入込客数（単年度）	208 万人 (2022 年度)	300 万人
		ふるさと納税制度を利用した 寄附金額	1 億 399 万円 (2022 年度)	4 億 5,000 万円
	8 文化芸術 p.49 ~ 50	安城の文化・歴史に愛着や 誇りを感じる人の割合	43.5%	47.5%
		文化芸術関係事業参加者数及び 市民ギャラリー入館者数（単年度）	97,611 人 (2022 年度までの平均値)	107,000 人
		文化財関係事業参加者数及び 歴史博物館入館者数（単年度）	107,647 人 (2022 年度までの平均値)	118,000 人
	9 健康・医療 p.47 ~ 48	健康であると感じている人の割合	83.1%	87.0%
		日ごろから健康づくりを 実践している人の割合	66.7%	75.0%

分野		指標	策定時の値 (2023年度)	目標値 (2031年度)
ちから	10 スポーツ p.51 ~ 52	成人の週1回以上のスポーツ実施率	69.5%	70.0%
		市主催スポーツ事業参加者数	62,052人 (2022年度)	125,000人
	11 生涯学習 p.53 ~ 54	生涯学習に対する満足度	66.8%	70.0%
		地域学校協働本部 設置率	0%	100%
		市民一人当たりの図書年間貸出冊数(単年度)	10冊 (2022年度)	12冊
		図書館などの実利用者数(単年度)	28,191人 (2022年度)	36,000人
ばしょ	12 都市基盤 p.55 ~ 56	居住誘導区域の人口	128,003人 (2020年度)	129,000人
		都市計画道路整備延長	—	4.1km
	13 住環境 p.57 ~ 58	公園のリニューアル箇所数(累計)	5箇所	16箇所
		下水道供用区域内の接続率	92.4% (2022年度)	97.5%
		適切に管理されていない戸建住宅の空き家件数 (2022年度把握)	133件	60件
	14 防災・減災 p.59 ~ 60	防災・減災対策に対する満足度	67.8%	72.0%
		上水道の耐震化済の重要管路布設替率	58.8% (2022年度)	97.0%
		手作りハザードマップ作成地区数	29地区	63地区
	15 生活安全 p.61 ~ 62	犯罪発生件数	1,043件 (2022年)	850件
		人身事故発生件数	606件 (2022年)	510件
	16 環境 p.63 ~ 64	市が実施している事務及び事業に関する温室効果ガス排出量	13,900t-CO ₂ (2022年度)	5,227t-CO ₂
		1人1日当たりのごみ排出量	902g (2022年度)	874g

計画の策定体制

本計画は以下のような体制で策定しました。

① 総合計画審議会

総合計画の策定に関し、市長の諮問を受けて調整・審議を行いました。

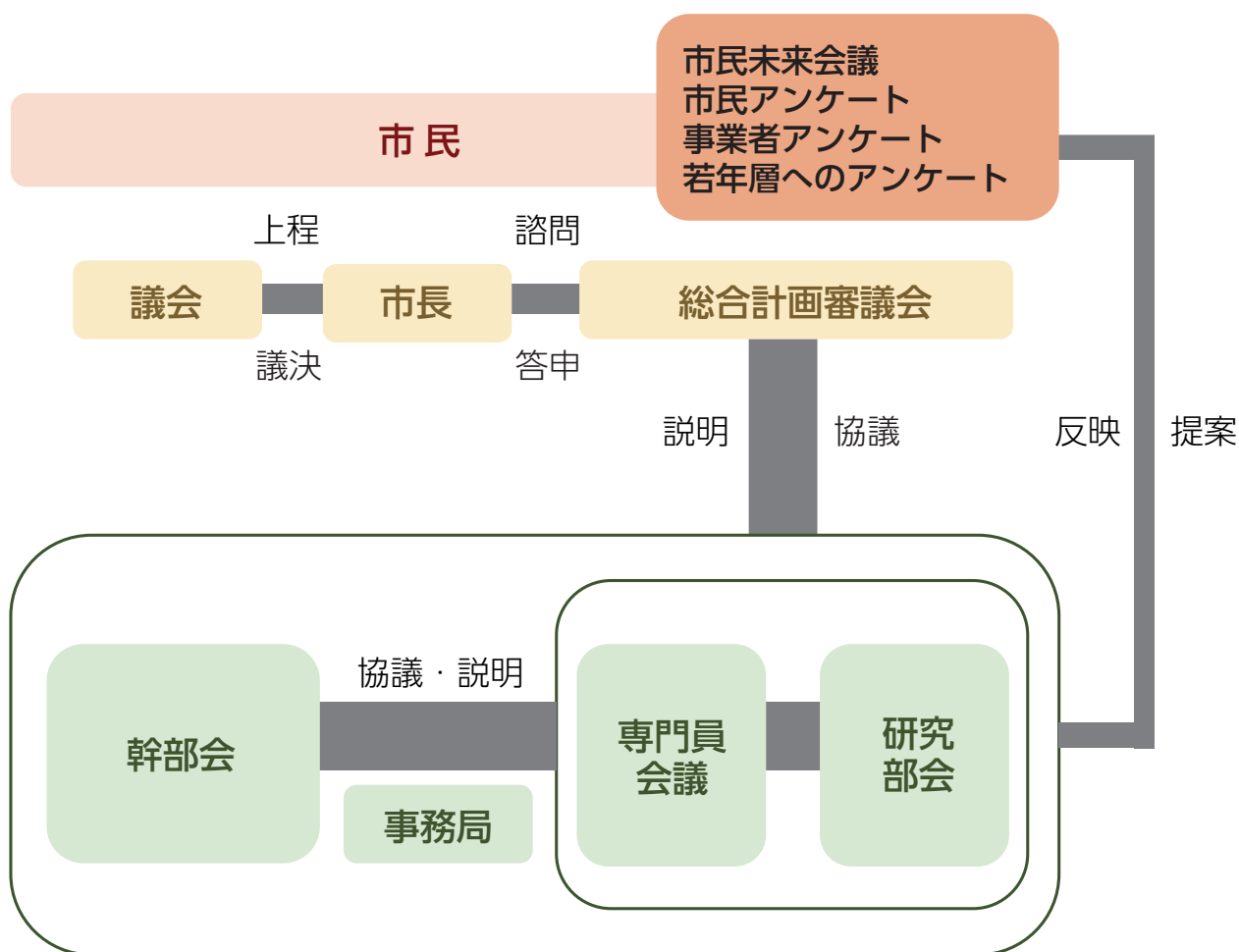
② 総合計画専門員会議

各課の課長補佐級・係長級職員により、総合計画の各分野の施策の立案を行いました。

③ 総合計画研究部会

各課の主査級・主事級職員により、総合計画の重点的な施策の立案を行いました。

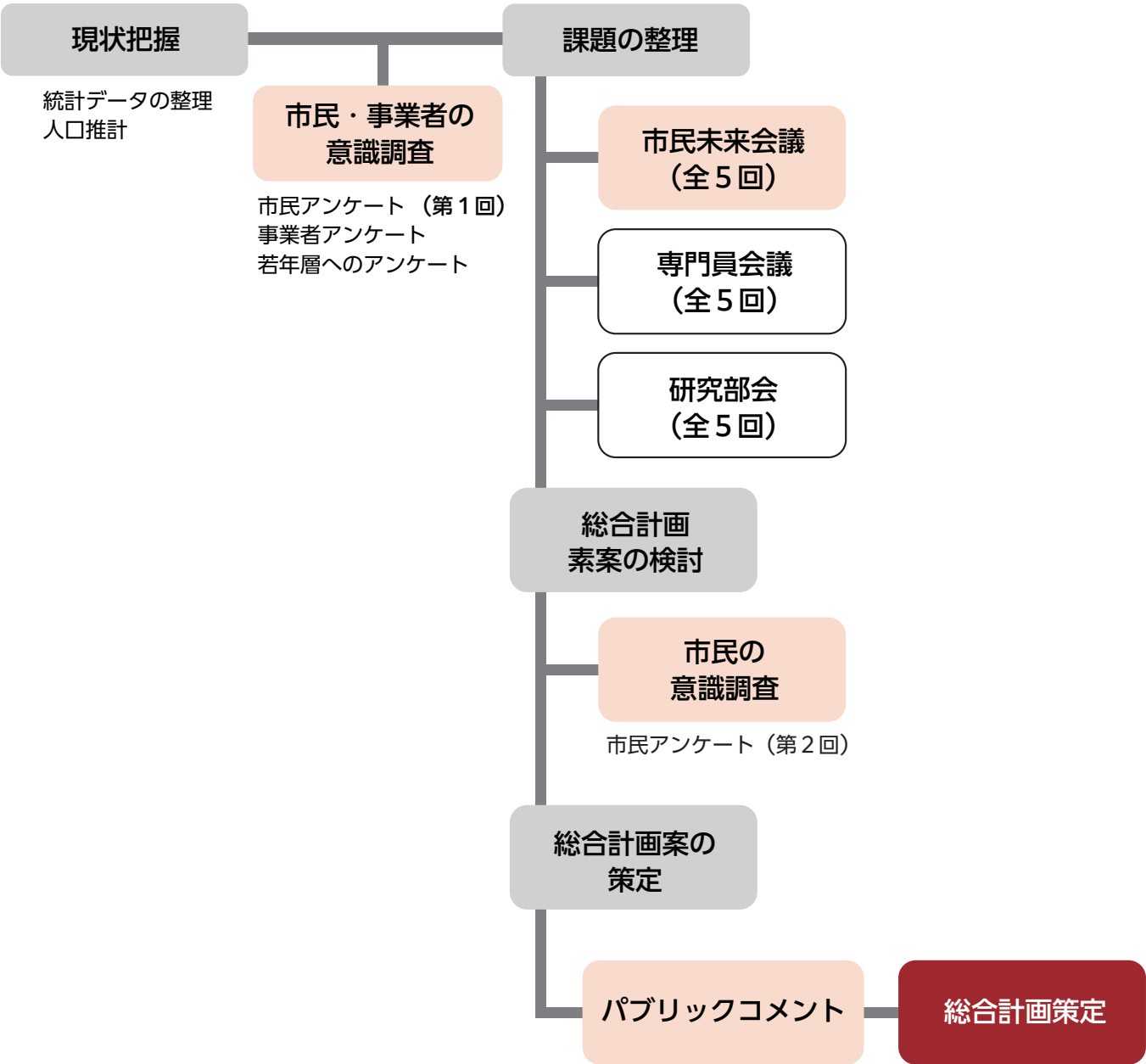
【策定体制図】



計画の策定経緯

総合計画の策定過程においては、市民が参画する機会を設け、適切に市民意識を把握しながら進めました。

【策定の経緯】



市民参画

総合計画策定にあたり、広く市民からの意見や要望を聞き取り、計画づくりに活用することを目的として実施しました。

(1) 意識調査（アンケート調査）

① 市民アンケート（第1回）

調査名	市民アンケート
調査項目	属性 1. 現在の安城市について 2. これからの安城市について 自由意見
調査対象	18歳以上の市内在住者（住民基本台帳より無作為抽出）
調査方法	郵送による配布・回収、ウェブサイトによる回答
調査期間	令和4年7月15日（金）～8月5日（金）
配布数	3,000票
回収状況	回収票数 943票 回収率31.4%

② 事業者アンケート

調査名	事業者アンケート
調査項目	属性 1. 事業場所として、安城市の「強み」「弱み」について 2. 今後の市内での事業の継続について 3. 今後の市の取組として特に力を入れるべきものについて 4. JR三河安城駅周辺に誕生する予定の施設において、貴社のできる「様々な仕掛け」について
調査対象	市内事業者（商工会議所会員より無作為抽出）
調査方法	郵送による配布・回収、ウェブサイトによる回答
調査期間	令和4年12月5日（月）～12月19日（月）
配布数	300票
回収状況	回収票数119票 回収率39.7%

③ 若年層へのアンケート

調査名	若い世代のみなさまへのアンケート調査
調査項目	属性 1. 安城市の好きなところ、嫌いなところ 2. 安城市が取り組むべきと思う政策について 3. JR三河安城駅周辺のにぎわいの創出について
調査対象	①市内の中学2年生 ②15歳～17歳の市内在住者（住民基本台帳より無作為抽出）
調査方法	①中学校から配布、ウェブサイトによる回答 ②郵送による配布・回収、ウェブサイトによる回答
調査期間	令和4年10月25日（火）～12月5日（月）
配布数	①1,913票 ②1,000票
回収状況	①回収票数1,174票 回収率61.4% ②回収票数133票 回収率13.3%

④ 市民アンケート（第2回）

調査名	市民アンケート
調査項目	属性 1. 安城市について総合的な評価 2. 安城市の各分野での施策の取組について 3. 日常生活の過ごし方や安城市の取組についての考えなど 自由意見
調査対象	18歳以上の市内在住者（住民基本台帳より無作為抽出）
調査方法	郵送による配布・回収、ウェブサイトによる回答
調査期間	令和5年8月2日（水）～8月17日（木）
配布数	3,000票
回収状況	回収票数1,142票 回収率38.1%

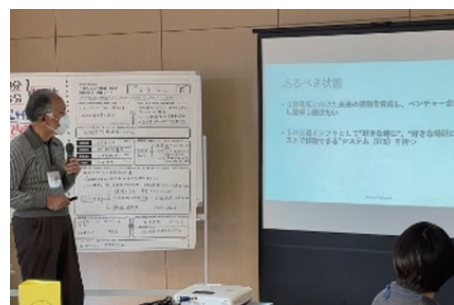
(2) 市民討議会

討議会名	安城市民未来会議
回数	全5回
日時・場所	第1回 令和4年8月27日（土）午後2:00～5:00 安城市民交流センター 2階 多目的ホール 第2回 令和4年9月10日（土）午後1:00～4:00 安城市民会館 2階 視聴覚室 第3回 令和4年10月9日（日）午後1:00～4:00 安城市民会館 3階 大会議室 第4回 令和4年11月6日（日）午後1:00～4:00 へきしんギャラクシープラザ（文化センター） 3階 大会議室 第5回 令和4年12月10日（土）午後1:00～4:00 へきしんギャラクシープラザ（文化センター） 2階 202会議室
参加者数	19名
募集方法	18歳以上の市内在住者（住民基本台帳より無作為抽出）を対象とした市民アンケートに会議の参加募集チラシを同封
目的	総合計画の策定に向けて、「安城市がどのようなまちになると、みんなが幸せなのか」、「どのようなまちになるためには、どんなことが大事なのか」を考え、話し合い、市民とのマルチパートナーシップ（総働）で安城市の未来に向けたNEXT PROJECT（次世代施策）の提案を行う。



全5回の概要

回	テーマ	概要
第1回	キックオフミーティング 関係性づくり～SDGsカードゲーム	市民会議のミッション・ゴールを共有。SDGsカードゲームでSDGsを学ぶ。
第2回	学ぼう！まちの課題探し	専門家によるまちづくり講座と安城市でのまちづくり活動の事例を学ぶ。グループワークを行い、「安城の強み・弱み」を洗い出し、現状分析を行う。
第3回	Myアイデア&チームづくり	各自が宿題で考えてきた取組テーマを共有後、似たテーマでグループを結成。グループワークの中で、各自が持ち寄った案を基にグループで提案するプロジェクトの方向性を決定する。
第4回	共創！NEXT PROJECT	グループで話し合い、クリエイティブな課題解決策となるNEXT PROJECTを生み出す。発表に向けたプレゼンの作戦会議を行う。
第5回	PROJECT提案発表会！	NEXT PROJECTをグループごとに発表する。発表を聞いた人の意見やアドバイスを受け、各チームで今後の活動について話し合い、「わたしの約束」を発表。



(3) パブリックコメント

計画案を市のホームページなどで公開し、意見を募集しました。

募集期間 令和5年11月8日（水）～12月7日（木）
意見総数 400件

〔第9次安城市総合計画の構成に基づく内訳〕

項 目	件 数
第1章 策定にあたって	18
第2章 策定の背景	20
第3章 目指す都市像	5
第4章 将来人口の見通し	3
第5章 土地利用の方針	6
第6章 重点戦略	79
第7章 分野別計画	313
第8章 行財政運営の方針	10
その他	6
合 計	460

※複数の項目にまたがる意見があるため、意見総数とは不一致

総合計画審議会

総合計画審議会は総合計画に関して必要な調査及び審議を行う機関で安城市附属機関の設置に関する条例及び安城市総合計画審議会規則で設置などが規定されています。委員は学識経験を有する者、市教育委員会の委員、市農業委員会の委員、公共的団体などの役職員、市内に住所を有する者で20名以内で構成されています。

役職	氏名	職名等	区分
会長	寺田 覚	町内会長連絡協議会 会長	公的団体等を代表する者
	(前) 加藤 研一	//	
副会長	太田 良子	農業委員会 会長職務代理者	市農業委員会の委員
	(前) 太田 千尋	//	
(委員)	佐野 真紀	愛知教育大学 准教授	学識経験を有する者
(委員)	鈴木 健司	日本福祉大学経済学部 准教授	学識経験を有する者
(委員)	安田 孝美	名古屋大学大学院 情報学研究科・情報学部 教授	学識経験を有する者
(委員)	久恒 美香	教育委員	市教育委員会の委員
(委員)	渥美 純一	あいち中央農業協同組合 代表理事組合長	公共的団体等を代表する者
(委員)	神谷 志穂	小中学校PTA連絡協議会 副会長	公共的団体等を代表する者
	(前) 渡邊 裕子	小中学校PTA連絡協議会 研修副委員長	
(委員)	河田 光司	碧海信用金庫 専務理事	公共的団体等を代表する者
(委員)	酒井 麻利子	株式会社キャッチネットワークお客様満足創造本部	公共的団体等を代表する者
(委員)	柴田 知幸	連合愛知三河西地域協議会 副代表	公共的団体等を代表する者
(委員)	筒井 広治	ボランティア連絡協議会 会長	公共的団体等を代表する者
	(前) 安藤 正康	//	
(委員)	都築 豊彦	社会福祉協議会 理事	公共的団体等を代表する者
	(前) 石川 誠	//	
(委員)	戸田 こず恵	さんかく21・安城 幹事	公共的団体等を代表する者
(委員)	富田 清治	安城商工会議所 副会頭	公共的団体等を代表する者
(委員)	鳥居 卓司	明治用水土地改良区 事務局長	公共的団体等を代表する者
	(前) 岩月 豊	//	
(委員)	鳥居 将成	青年会議所 理事長	公共的団体等を代表する者
	(前) 杉浦 真悟	//	
	(前) 野村 直仁	//	
(委員)	宮下 晴美	愛知県健康づくりリーダー連絡協議会 副会長	公共的団体等を代表する者
	(前) 加藤 宣子	愛知県健康づくりリーダー連絡協議会 会長	
(委員)	近藤 裕己	公募市民	市内に住所を有する者
(委員)	山本 道生	公募市民	市内に住所を有する者

※選任区分ごと、50音順、敬称略

※(前)は前任者

総合計画審議会諮問・答申

諮 問

令和4年 6月24日

安城市総合計画審議会会長 様

安城市長 神 谷 学

第9次安城市総合計画の策定について（諮問）

本市の行政運営の指針とするため、安城市総合計画審議会規則（平成26年安城市規則第2号）第2条の規定に基づき、第9次安城市総合計画の策定について貴審議会の意見を求めます。

答 申

令和6年 1月19日

安城市長 三 星 元 人 様

安城市総合計画審議会

会 長 寺 田 覚

第9次安城市総合計画について（答申）

令和4年6月24日付けで諮問のありました「第9次安城市総合計画」について、慎重に審議した結果、別添のとおり取りまとめましたので答申します。

なお、総合計画の推進にあたっては、目指す都市像「ともに育み、未来をつくる 幸せ共創都市 安城」実現のため、施策の着実な推進を要望します。

第 9 次安城市総合計画

令和 6 年 3 月

【発行】安城市

〒446－8501 愛知県安城市桜町 18 番 23 号
TEL 0566-76-1111（代表） FAX 0566-76-1112
URL <https://www.city.anjo.aichi.jp/>

THE MASTER PLAN OF ANJO CITY

